

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第3巻第14号

第14週(3月31日～4月6日)

発行年月日:平成15年(2003年)4月15日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (14週)	累積報告数		平成14年報告数	
			滋賀 (14週)	全国 (14週)	滋賀	全国
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	2	134	6	693
	パラチフス	0	0	9	1	33
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	114	14	3132
4類感染症	アメーバ赤痢	0	1	124	6	453
	エキノкокクス症	0	0	5	1	9
	急性ウイルス性肝炎	0	0	243	2	915
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	28	2	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	23	1	90
	後天性免疫不全症候群	0	3	216	6	888
	ツツガムシ病	0	1	30	0	329
	梅毒	0	1	118	4	561
	破傷風	0	1	17	0	105
	レジオネラ症	0	0	35	1	166

* 平成14年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	1.42	0.82	1.60	0.29	0.63	4.43	1.14	1.33	
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
A群溶連菌咽頭炎	0.50	0	1.67	0.25	0.20	0.75	0	0.50	
感染性胃腸炎	6.59	9.00	14.67	4.50	2.40	3.50	0.25	7.50	
水痘	1.63	1.14	3.83	2.00	1.20	1.00	0.50	0.50	
手足口病	0.19	0.71	0.17	0	0	0	0	0	
伝染性紅斑	0.19	0	0	0.75	0	0.50	0.25	0	
突発性発疹	0.53	1.14	0.50	0.50	0.20	0	0.75	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風疹	0.03	0	0	0	0	0.25	0	0	
ヘルパンギーナ	0.03	0	0.17	0	0	0	0	0	
麻疹	0.03	0	0	0	0.20	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.94	0.29	0.83	0.50	0.60	1.00	2.25	2.50	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	1.14	2.00	0	2.00	3.00	0	0	1.00	
急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0.14	0	0	0	0	0	1.00	0	
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

定点当たり患者数

0 2 4 6 8

3) 今週のトピックス

感染性胃腸炎および流行性耳下腺炎の発生状況 重症急性呼吸器症候群(SARS)の累積「可能性例」報告数

定点把握の対象となる4類感染症の発生状況を先週と比較すると、感染性胃腸炎、水痘、流行性耳下腺炎等の定点当たり患者数が増加しています。また、インフルエンザ、伝染性紅斑および突発性発疹の定点当たり患者数は減少しています。

インフルエンザについては、定点当たり患者数が1.42となり減少傾向を示していますが、彦根保健所管内における定点当たり患者数は4.43とやや多くなっています。

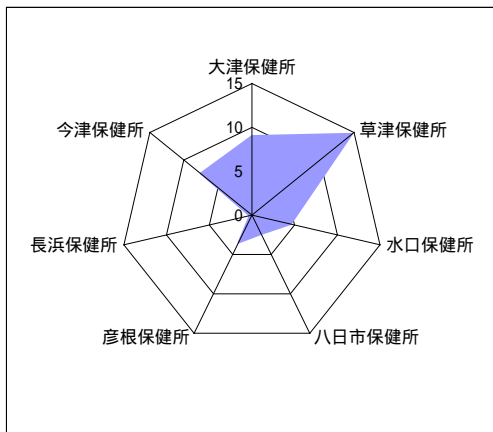
感染性胃腸炎については、草津、大津および今津保健所管内における定点当たり患者数が14.67、9.00、7.50と多くなっています。

水痘については、草津および水口保健所管内の定点当たり患者数がやや多くなっています。

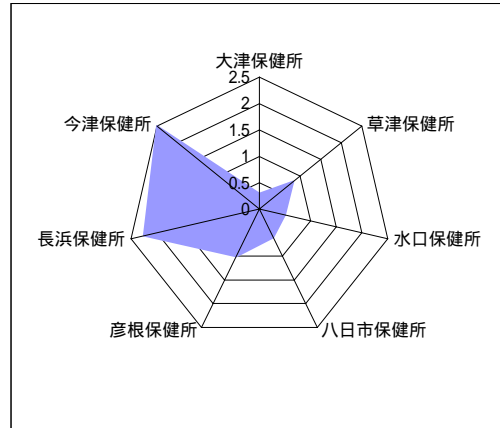
流行性耳下腺炎については、今津保健所管内の定点当たり患者数が2.50と多くなっています。また、長浜保健所管内の定点当たり患者数が先週に引き続き2.25と多くなっています。

感染性胃腸炎および流行性耳下腺炎の保健所管内別発生状況(平成15年第14週)は下記のグラフのとおりです。

感染性胃腸炎の保健所管内別発生状況(平成15年第14週)



流行性耳下腺炎の保健所管内別発生状況(平成15年第14週)



重症急性呼吸器症候群(SARS)の累積「可能性例」報告数^a(国立感染症感染症情報センターのHPより)

(平成14年11月1日^b～平成15年4月12日)

国名	累積症例数	新規症例数	転帰		地域内伝播 ^c
			死亡者数	回復者数	
ブラジル	2	0	0	0	なし
カナダ	101	3	10	26	有
中国	1309	19	58	1037	有
香港(中国特別行政区) ^d	1108	49	35	215	有
台湾(中国)	23	2	0	7	有
フランス	5	0	0	1	なし
ドイツ	6	0	0	4	なし
イタリア	3	0	0	2	なし
日本	4	0	0	0	なし
クウェート	1	0	0	0	なし
マレーシア	4	0	1	0	なし
アイルランド共和国	1	0	0	1	なし
ルーマニア	1	0	0	未入手	なし
シンガポール	147	14	9	77	有
南アフリカ	1	0	0	0	なし
スペイン	1	0	0	0	なし
スイス	1	0	0	1	なし
タイ	8	1	2	5	なし
韓国	6	1	0	3	有
米国	166	0	0	未入手	有
ベトナム ^e	62	1	4	46	有
計	2,960	90	119	1,425	

注:・累積症例数は死亡数を含む

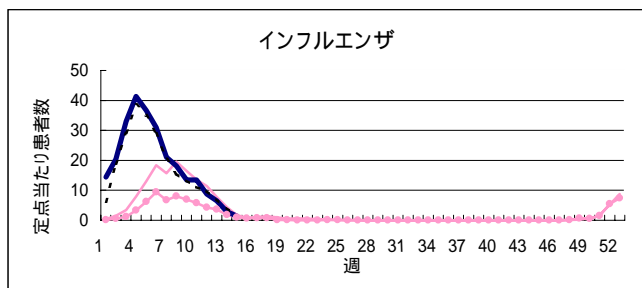
・重症急性呼吸器症候群(SARS)は除外診断であるので、症例の報告状況は時々刻々と変わりうる。したがって以前に報告された症例でも、その後の調査と経過観察により削除される可能性がある。

- a 国ごとの症例定義の違いにより、「可能性例」は米国を除くすべての国から報告されており、米国では調査中の疑わしい例を報告している。
- b 現在はSARSと確認された中国の異型肺炎の症例を含めるために、サーベイランス期間の開始日を平成14年11月1日に変更した。
- c 各国の公衆衛生当局は、地域内において感染伝播鎖の確認された地域をWHOに報告している。これらは、伝播確認地域のリストに示されている。
- d 香港における死亡例はベトナムから医療移送された1例を含む。
- e 可能性例1例が取り下げられ、新規症例1例が報告されたため、ベトナムの累積症例数は変化していない。

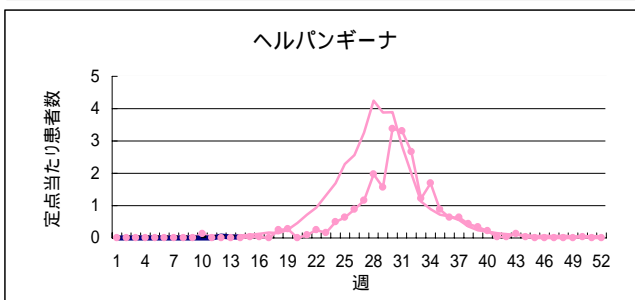
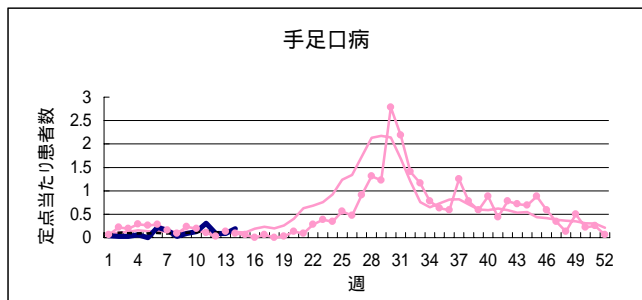
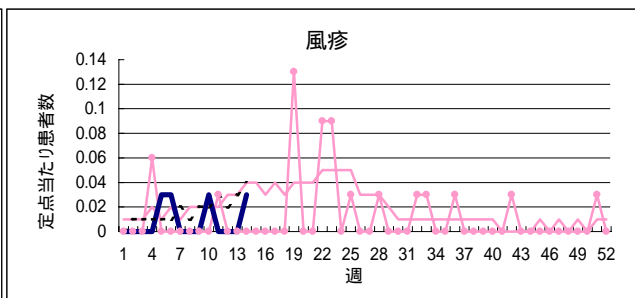
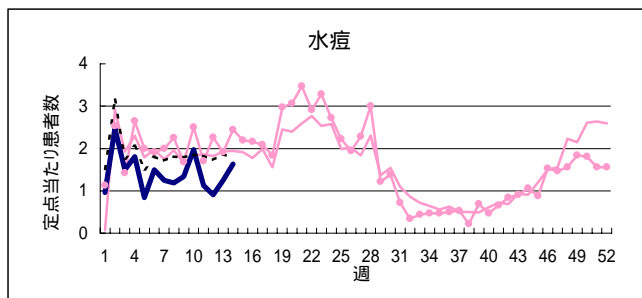
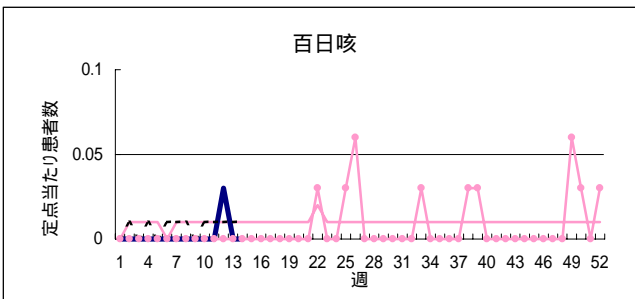
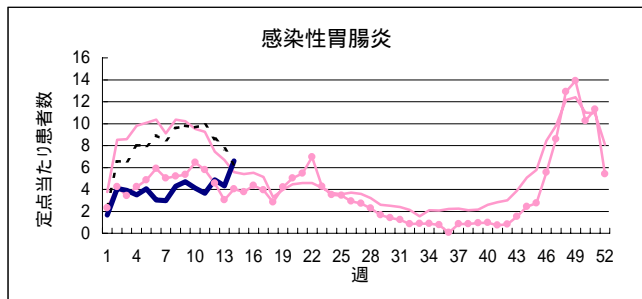
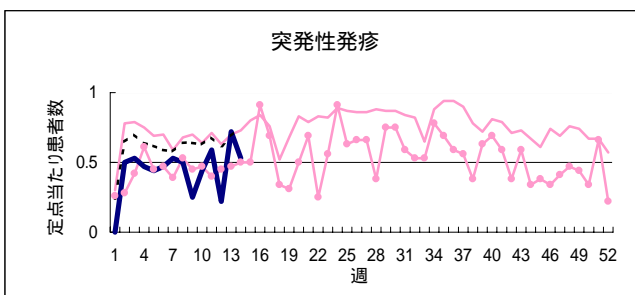
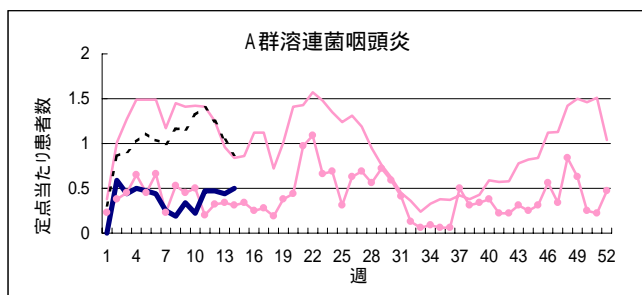
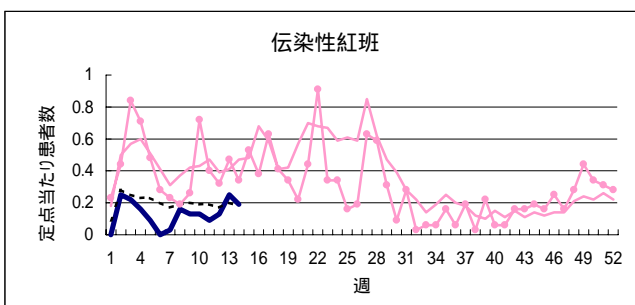
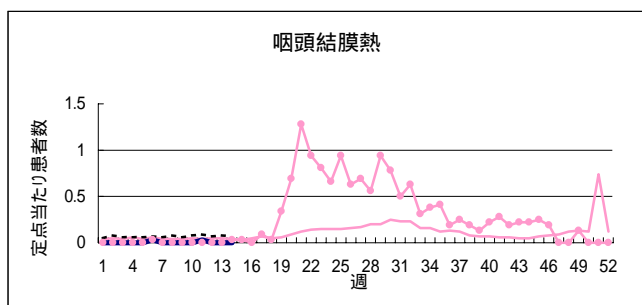
4) 性感染症・基幹定点における疾病別発生状況

性感染症・基幹定点における疾病別発生状況を先月と比較すると、性器クラミジア感染症、淋菌感染症およびMRSA感染症が減少しています。また、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症および淋菌感染症については、昨年の同時期よりも増加しています(性感染症・基幹定点における疾病別発生状況のグラフ参照)。

疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第14週)

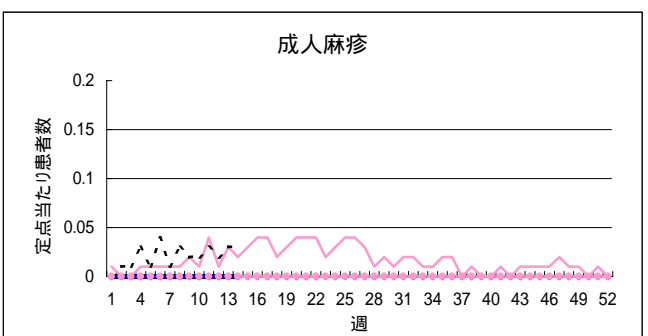
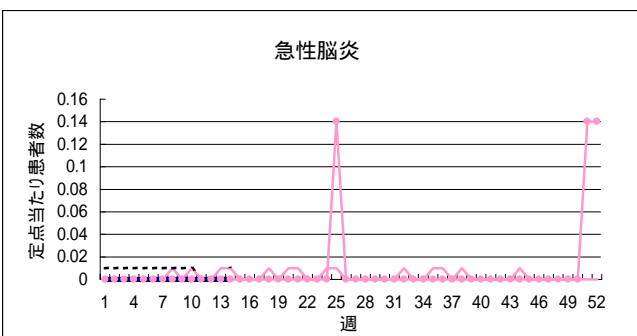
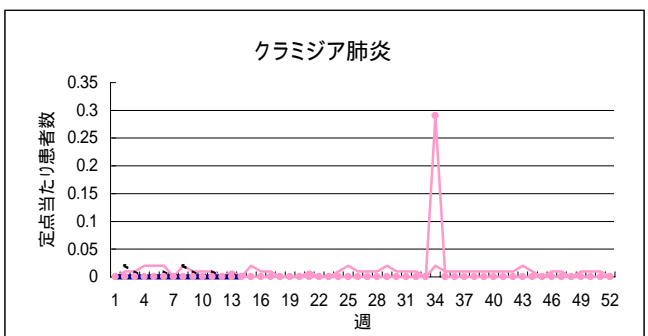
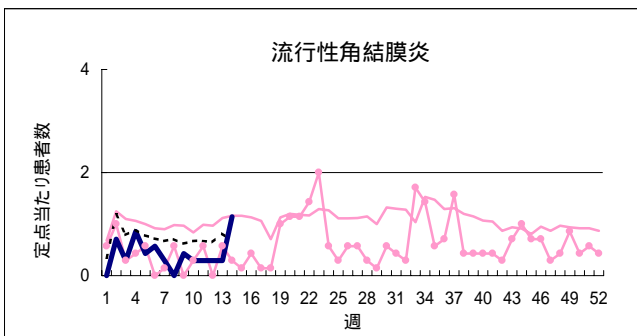
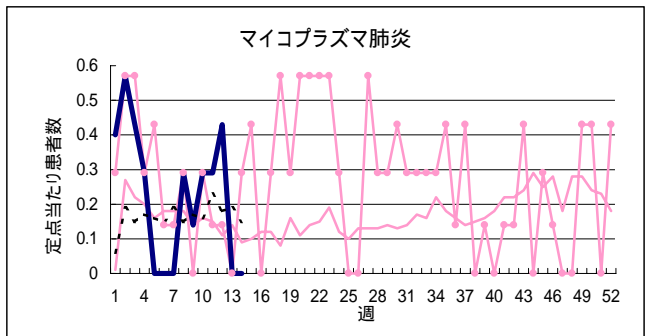
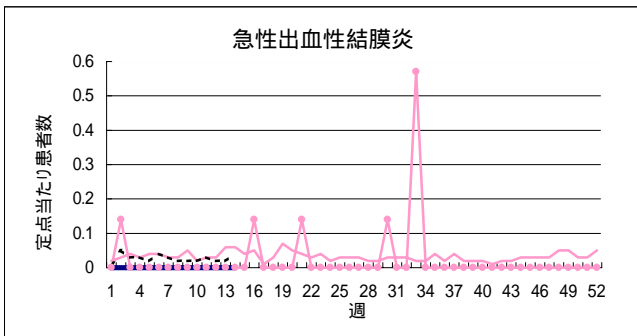
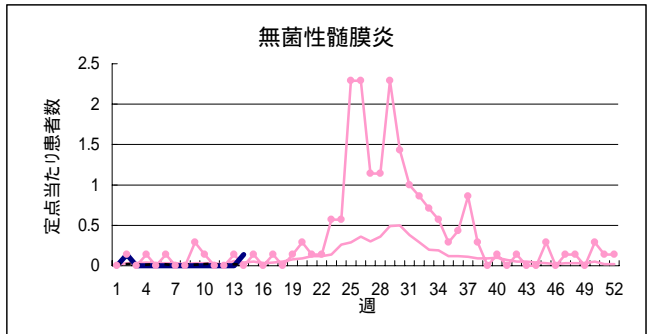
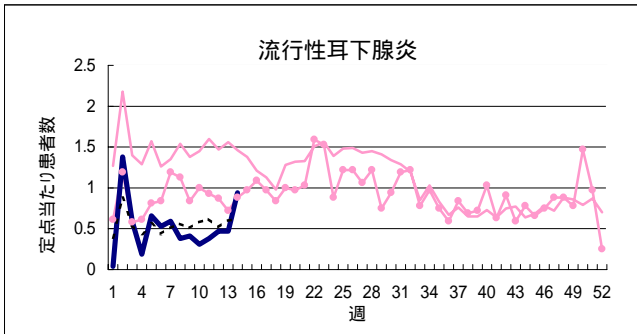
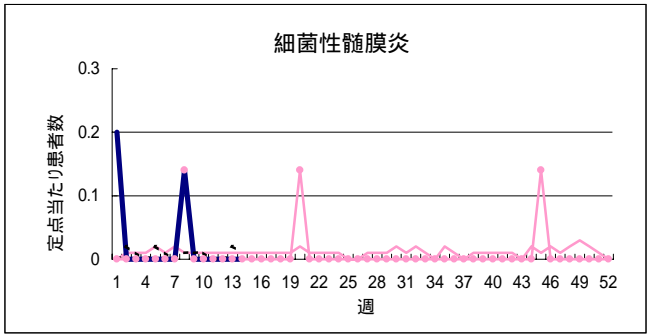
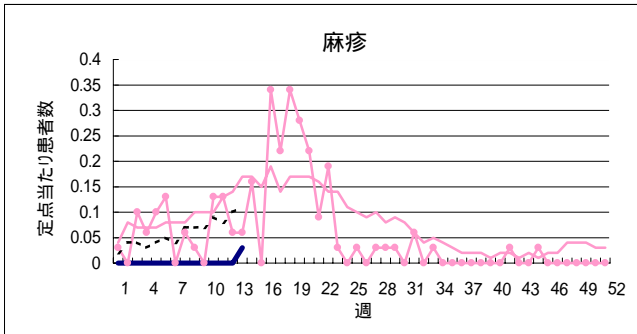


H14 { 滋賀 (solid pink line)
 全国 (dotted pink line)
 H15 { 滋賀 (solid blue line)
 全国 (dotted blue line)



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第14週)

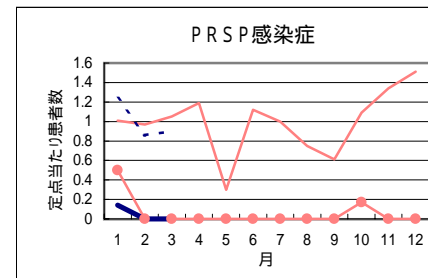
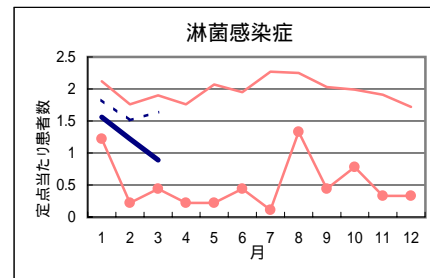
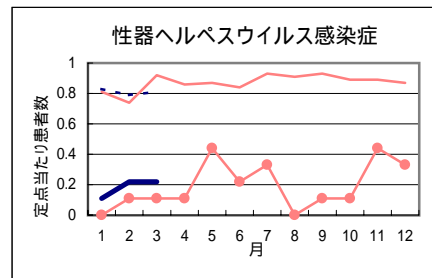
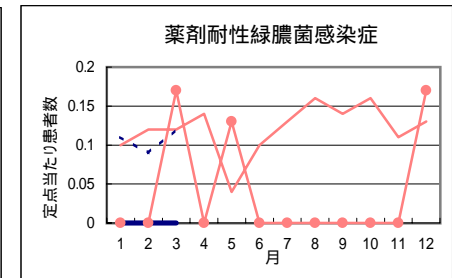
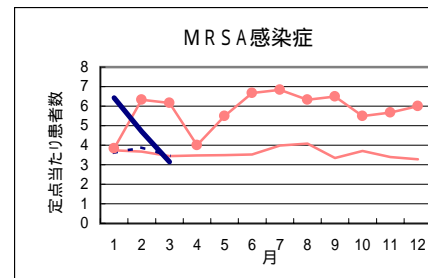
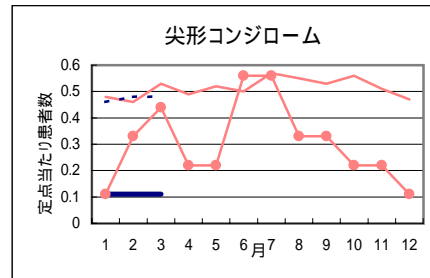
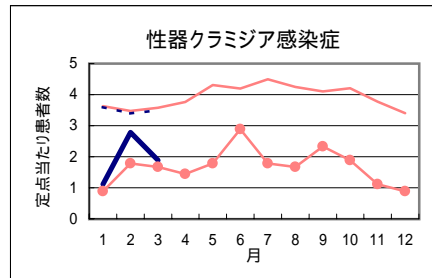
H14 〔 滋賀 ●●●●●●
 全国 ○○○○○○
 H15 〔 滋賀 ————
 全国 - - - - -



性感染症・基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)

3 月 報 (集計期間:平成 15年 1月 ~ 3月)

		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	10	25	17										52
	定点当たり	1.11	2.78	1.89										1.93
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	1	2	2										5
	定点当たり	0.11	0.22	0.22										0.18
尖形コンジローム	罹患数	1	1	1										3
	定点当たり	0.11	0.11	0.11										0.11
淋菌感染症	罹患数	14	11	8										33
	定点当たり	1.56	1.22	0.89										1.22
MRSA感染症	罹患数	45	33	22										100
	定点当たり	6.43	4.71	3.14										4.76
PRSP感染症	罹患数	1	0	0										1
	定点当たり	0.14	0	0										0.05
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	0	0										0
	定点当たり	0	0	0										0



H14 { 滋賀 ●●●●●
 全国 ————
 H15 { 滋賀 ————
 全国 ●●●●●

MRSA感染症:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
 PRSP感染症:ペニシリン耐性肺炎球菌